

概ね5年で実施する取組のフォローアップ

取組項目	課題	目標時期	留萌振興局		留萌開発建設部		旭川地方気象台		増毛町		小平町		苫前町	
			平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定
① 円滑かつ迅速な避難のための取組														
①-1 情報伝達、避難計画等に関する事項														
洪水時における河川管理者等からの情報提供(ホットラインを含む)等の内容及びタイミングを確認	A	継続実施	町村等関係機関との連絡先、連絡系統(ホットラインを含む)について双方確認し、関係資料の整理を行った。	引き続き、町村関係機関との情報共有や連絡体制の確立を図る。	防災・災害対応説明会を開催し、リエゾンの体制を確立	継続実施	・気象警報・注意報を発表し、現象ごとに警戒期間、注意期間、ピーク時間帯、雨量などの予想最大値等について危険度を色分けした時系列で提供している。 ・5日先までの「警戒級の可能性」を提供している。	継続実施、必要に応じて改良。	国土交通省の「川の防災情報」等により情報収集に努める。	継続実施				出水期前に河川管理者からの情報提供等について確認した。
避難勧告等の発令対象区域、発令判断基準やタイムラインの作成等	B	継続実施	平成30年7月に苫前町と古丹別川及び三毛別川に係る水害対応タイムラインを作成、試行運用を開始	令和3年度の本格運用に向け、試行運用において新たな課題等が抽出された場合は、双方で情報共有し改善点等を整理する。			避難勧告等の発令基準の検討の支援を行っている。	継続実施	計画に基づき確認している	継続して計画に基づき確認する				古丹別川・三毛別川のタイムラインを作成した。
水害リスク情報の提供 危機管理型水位計の整備や活用の検討	C	継続実施	関係町村と危機管理型水位計の設置位置について協議し、決定した。 7基設置	・危機管理型水位計を、出水期前までに、10基設置予定。 ・簡易型河川監視カメラの設置位置について、関係町村と協議。10箇所設置予定			・3時間先までの雨量予測に基づく「洪水警報の危険度分布」をホームページ等で提供している。 ・6時間先までの流域雨量指数の予測値を気象庁防災情報提供システムで提供している。	継続実施、必要に応じて改良。	(水位計を1基設置)危機管理型水位計を設置することと道と協議を行った。	(水位計を2基設置)	(水位計を2基設置)危機管理型水位計を設置することと道と協議を行った。	避難勧告等の発令判断のため、道設置の水位計の活用を検討。		(水位計を2基設置)危機管理型水位計を設置することと道と協議を行った。 (水位計を1基設置)
住民等へ適切かつ確実に情報伝達する体制や方法の改善・充実	D	継続実施	水位周知河川の指定促進について、平成31年3月に小平町、初山別川及び遠別町と協議を実施。	引き続き、関係町村と協議を継続			・スマートフォン等で閲覧できる今後の雨の予報を、これまでの6時間先から15時間先までに延長するよう改善を実施(H30.6) ・洪水発生時の危険度の高まり等を地図上に表示する「危険度分布」を、スマートフォン等の位置情報機能を活用し、自分のいる場所の「危険度分布」をワンタッチで表示できるよう改善を実施(H30.8)	継続実施、必要に応じて改良。	住民等への周知方法について検討・調整	継続して調整する	防災行政無線及び広報車両・消防車両・警察車両巡回の際、走行速度を落とすことや、放送内容を簡潔化を実施。	前年度の取組を継続して実施。		登録メールの普及促進を行った。
広域避難体制の維持・構築や、要配慮者利用施設等における避難計画作成・訓練に対する支援等	E, F	継続実施	○					必要に応じて継続実施	地域防災計画を確認。	関係機関と連携し情報共有に努める。	特別養護老人ホーム職員による訓練を実施。	避難訓練の実施について検討。		職員、消防吏員、消防団員が協力して、要配慮者を優先的に避難誘導を行う旨を地域防災計画に規定している。
①-2 平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項														
想定最大規模降雨に係る洪水浸水想定区域図等の情報共有等	G	継続実施	○						ハザードマップの大雨時危険区域図を確認。	継続して確認を実施する	ハザードマップを修正と同時に、大雨時危険区域図を全戸配布。			洪水氾濫危険区域図により浸水箇所を確認した。
ハザードマップの作成等	H, I	継続実施							ハザードマップを作成し、町内に全戸配布した。	随時転入した町民等にハザードマップを配布している。	ハザードマップを修正し、平成30年6月1日に町内全戸配布した。			ハザードマップを作成し、住民等へ配布した。
避難訓練の実施や防災教育の促進	J, K	継続実施	○				平成30年10月23日学校安全教室兼学校安全推進会議にて気象防災講演実施(苫前町)。		毎年9月1日に防災訓練を実施している。	継続して実施する予定である。	学校、町内会単位での避難訓練を実施。	ハザードマップ等を活用した防災教育の実施や避難訓練について検討する。		町内会主催の避難訓練を実施した。
①-3 円滑かつ迅速な避難に資する施設等の整備に関する事項														
避難路等の整備等	L, N	継続実施		簡易型河川監視カメラの設置予定										
危機管理型ハード対策や堤防整備、河道掘削等の実施	M	継続実施	堤防整備・河道掘削等	堤防整備・河道掘削等										
② 的確な水防活動のための取組														
②-1 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項														
重要水防箇所の見直しや、危険箇所の確認	O	継続実施		関係機関と合同で重要水防箇所の点検を実施					見直しの必要があれば随時検討	見直しの必要があれば随時検討	管理者へ適切な種門・種管操作を実施させた。	管理者へ適切な種門・種管操作について通達する。		
水防資機材の整備や情報共有等	P	継続実施	防災資材備蓄拠点の整備	防災資材の購入	防災資材について、関係機関と備蓄に関する情報を共有	継続実施			消防との情報共有。	消防との情報共有。	町保管の防災資機材について関係機関と共有した。	町保管の防災資機材について関係機関と共有する。		
各機関と連携した水防訓練や水防に関する広報の充実	Q, R, S	継続実施	○		災害対策用機械操作訓練について実施	継続実施		必要に応じて継続実施	未実施	消防と連携して検討する。		出水期の警戒について広報周知を検討する。		
②-2 市町村庁舎等の自衛水防の推進に関する事項														
市町村業務継続計画(BCP)の策定や、代替庁舎等による対応	T	継続実施	○	BCP策定に向けて課題の把握や助言の実施を行うため、会議を活用した意見交換などを実施する予定。										
③ 氾濫水の排水、浸水被害軽減に関する取組														
③ 水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項														
排水施設等の情報共有や点検・改善の実施等	U	継続実施	○		平成30年7月27日(留萌市)、8月2日(幌延町)災害対策用機械操作訓練を実施	継続実施			改善の必要があれば随時検討	改善の必要があれば随時検討		有事の際に使用できるよう、適切な管理を実施する。		
④ その他														
④ その他														
技術研修会の実施や連絡会議等による情報共有	V, W	継続実施	各機関と情報共有を図るため、留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議を開催した。	年に数回、留萌管内防災行政ネットワーク連絡会議を開催する予定。	TEC-FORCEの技術研修会を実施	継続実施	平成30年6月4日留萌管内防災行政ネットワーク第1回連絡会議にて気象防災に係る情報提供実施。	必要に応じて継続実施		継続して情報共有を図る	連絡会議に参加し情報共有した。	連絡会議に参加し関係機関と連携を図る。		連絡会議に参加し情報共有した。

取組機関																
羽幌町		初山別村		遠別町		陸上自衛隊		北海道警察		増毛町消防本部		留萌消防組合		北留萌消防組合		
平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	平成30年度実施した取組	令和元年度以降の取組予定	
情報の共有、構築状況は確認している	継続して確認を実施する	「川の防災情報」等での確認		「川の防災情報」等により確認した。				随時、担当者が各関係機関を訪問するなどして情報共有を行い、連絡体制を維持	引き続き、市町村防災担当者との情報共有や連絡体制の確立を図る。	国土交通省の「川の防災情報」等により情報収集に努める。	継続実施	出水期前に国土交通省の「川の防災情報」等により水位情報を確認した	継続実施	国土交通省の「川の防災情報」等により水位情報の収集に努める	継続実施	
計画に基づき確認している	継続して計画に基づき確認する	タイムライン作成の検討を行った		タイムライン作成について検討予定。				随時、担当者が各関係機関を訪問するなどして情報共有を行い、連絡体制を維持	引き続き、市町村防災担当者との情報共有や連絡体制の確立を図る。							
危機管理型水位計を設置することと道と協議を行った。危機管理型水位計について活用を検討	(水位計を2基設置)危機管理型水位計について活用を検討	危機管理型水位計を設置することと道と協議を行った。	(水位計を4基設置)	(水位計を2基設置)危機管理型水位計を設置することと道と協議を行った。	(水位計を2基設置)水位計の活用方法について検討予定。											
住民等への周知方法について検討・調整	継続して調整する			情報伝達方法等について検討予定。				各警察署において、住民参加の避難訓練等の機会を活用して防災講話を実施	引き続き、防災講話等の機会を活用して、住民等に対し河川情報についての理解を深める。また、発生時には、パトカーなどによる広報活動を実施する。				町防災担当課との情報共有及び要請により消防車輦広報を実施した	継続実施		
留萌管内8市町村災害時相互応援協定に基づき、連携	継続して留萌管内8市町村災害時相互応援協定に基づき、連携を図る			自主防災組織が訓練等を実施する場合には支援する。		地域防災計画の確認	関係機関と連携した情報収集を実施するとともに、避難訓練等への協力			地域防災計画を確認した。	関係機関と連携し情報共有に努める。	要配慮者利用施設が実施する避難訓練等に参加協力した	継続実施			
関係機関と情報共有	関係機関と情報共有を図る	洪水氾濫危険区域図により浸水箇所を確認した		関係機関と情報共有を図る。						ハザードマップの大雨時危険箇所図を確認した。	町が配布したハザードマップにより情報共有を図る。	小平町防災マップにより浸水箇所を確認した	継続実施	防災関係機関と連携し情報共有に努める	継続実施	
作成したマップを、全世帯へ配布済	完成後に、広く活用する	洪水氾濫危険区域図を使用してハザードマップを作成した		洪水を含む災害ハザードマップを作成予定。												
羽幌小学校へ防災教育(防災全般)を実施	今後も継続して実施する		振興局・教育局等と共同で1日防災学校を実施予定(R1)	訓練実施の検討予定。	関係機関と連携した情報収集	地域の防災訓練等への参加を検討		各警察署において、自治体主催の防災訓練等に参加	引き続き、住民等を対象とした各種防災訓練に参加する。	9月1日に地震・津波を想定した全町防災訓練に参加した。	避難訓練・防災教育等の要請があれば実施する。	町内会主催の防災訓練に参加協力した	継続実施	各町村の防災訓練等への協力及び学校等で行う避難訓練等に協力	継続実施	
整備に係る情報共有を図っている	今後も継続して整備に係る情報共有を図り、有効な活用手段等を検討する			避難路の整備について検討予定。												
見直しの必要性を検討	継続して見直しの必要性の検討や危険箇所の確認を関係団体と協力して実施		重要水防箇所の点検(予定)	重要水防箇所の確認予定。				災害危険箇所の見直しを含めた災害警備計画の更新、職員への周知を実施	引き続き、関係機関と連携し、重要水防箇所の周知徹底を図る。	実災害時、災害発生危険箇所を重点的に調査した。	関係機関と連携し、重要水防箇所の情報共有を図る。	町防災担当課との情報共有による	各町村の防災機関と情報共有を図る	継続実施		
消防署と連携し、整備の推進や情報共有	継続して消防署と連携し、整備の推進や情報共有を図る			水防資機材について情報共有する。						保有資機材の点検確認を実施した。	作成済みの土のうについては、毎年点検を行い役場関係部局へも情報提供を行う。	消防にて管理している水防資機材の在庫調査及び点検を行うとともに町防災担当課と情報共有した	継続実施	消防で管理している水防資機材の整備や維持管理の徹底	継続実施	
未実施	今後も消防署と連携して検討する			広報資料等を配布する。	関係機関と連携した情報収集	水防訓練への参加を検討		各警察署において、自治体主催の防災訓練等に参加したほか、ミニ広報紙や連絡協議会による注意喚起、各種イベント時に街頭啓発を実施	引き続き、住民等を対象とした各種防災訓練に参加するほか、ミニ広報紙や連絡協議会による注意喚起、各種イベント時に街頭啓発を行う。	水防訓練・広報要領について、検討を実施した。	消防団と連携し、水防訓練を実施。災害時の広報要領について、さらに検討を進める。	消防団と連携して実施できるよう検討する	消防団による水防訓練を定期的実施	継続実施		
				業務継続計画の策定について検討を予定。				代替施設による対応を検討	引き続き、代替施設による対応を検討する。							
改善の必要性を検討	継続して点検、改善の必要性を検討		排水施設等の点検(予定)	排水施設等について情報共有する。						暑寒別川・信砂川の樋門の点検を実施した。	河川樋門の点検を実施し、管理者に対して、適宜必要な修繕を実施するよう促す。	排水施設、排水資機材の管理等について町防災担当課と情報共有した	継続実施	各町村の防災機関と情報共有を図る	継続実施	
	継続して情報共有を図る	連絡会議に参加し情報共有した		関係機関と情報共有する。	関係機関と連携した情報収集	連絡会議等への積極的な参加を検討		随時、担当者が各関係機関防災担当者を訪問するなどして情報共有を行い、連絡体制を維持	引き続き、連絡体制を維持し、110番通報等により災害情報を認知した場合には、関係機関担当者等と情報共有を図る。	留萌管内防災行政ネットワーク連絡協議会により情報共有を図る。	同左	連絡会議に参加し情報共有した	引き続き実施	連絡会議に参加し情報共有	継続実施	